

香南市地域公共交通計画 (骨子案)

令和3年 12 月
香南市

目 次

はじめに	1
(1)計画策定の目的	1
(2)計画の位置づけ	2
(3)計画の区域	3
(4)計画の期間	3
1 香南市の現状.....	4
(1)位置及び地勢.....	4
(2)人口	5
(3)道路・交通	10
(4)自動車保有台数および運転免許返納状況	12
(5)地域内の主要施設	14
2 上位・関連計画	18
(1)高知県東部広域地域公共交通網形成計画	18
(2)第2次香南市振興計画.....	19
(3)第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略.....	19
(4)香南市都市計画マスタープラン	20
(5)香南市自転車活用推進計画.....	22
(6)香南市高齢者福祉計画第7期介護保険事業計画	22
(7)第6期障害者福祉計画・第2期障害児福祉計画	23
(8)上位・関連計画での位置づけのまとめ	23
(7)地域公共交通活性化再生法の改正.....	24
3 地域公共交通の現状	25
(1)市内公共交通機関	25
(2)鉄道	26
(3)路線バス	28
(4)市営バス	30
(6)タクシー	39
(7)その他移動支援	40
(8)地域公共交通に及ぼす新型コロナウイルス感染症の影響.....	42
(9)公共交通空白地域.....	43
(10)公共交通の財政負担	44

4 地域住民や公共交通利用者の移動ニーズ	45
(1)調査概要	45
(2)住民意識調査	46
(3)公共交通利用者調査	65
(4)集客施設利用者調査	79
(5)目的地となり得る事業所等調査	80
(6)交通事業者ヒアリング・アンケート調査	81
(7)関連事業者アンケート調査	82
(8)住民意見交換会	83
5 地域公共交通に関する課題	86
6 香南市地域公共交通の基本方針	89
(1)香南市地域公共交通の方向性	89
(2)基本方針	90
(3)望ましい公共交通ネットワークのあり方	92
7 計画の目標と評価指標	95
8 目標達成に向けた具体的な施策	97
(1)施策および具体事業	97
(2)具体事業	98
基本方針1 生活に困ることのなく暮らし続けられるための交通ネットワークの形成	98
基本方針2 利用しやすく使いたくなるような交通環境づくり	101
基本方針3 公共交通の利用促進と情報発信の強化	103
基本方針4 多様な主体が一緒に考え支えていく持続可能な公共交通	107
9 計画の進捗状況の評価と進行管理	109
(1)計画の実施及び進行管理の体制	109
(2)PDCA サイクルの実行	110
(3)評価方法及びスケジュール	110

はじめに

(1) 計画策定の目的

- 地域の暮らしと産業を支え、豊かでくらしやすい地域づくりや、個性・活力のある地域の振興を図る上で「移動」は欠かせない存在である。しかしながら、近年の人口減少の本格化、高齢者の免許返納の増加、運転手不足の深刻化、公共交通を確保・維持するための公的負担の増加等により、公共交通の維持は容易ではなくなっている。
- 地域における移動手段の維持・確保は、交通分野の課題解決にとどまらず、まちづくり、観光振興、更には健康、福祉、教育、環境等の様々な分野で大きな効果をもたらす。地域公共交通を確保・維持することは、地域社会全体の価値を高めることに直結するため、地域の総合行政を担う地方公共団体が中心となって、地域戦略の一環として取り組んでいくことが重要である。
- 現在、香南市内を走る主な公共交通は、市営バス(スクールバス)、民間バスの高知東部交通(株)、タクシー事業者3者及び民間鉄道の土佐くろしお鉄道(株)が運行している。
- 地域の公共交通である市営バスは、平成19年に旧香我美町と旧夜須町の町営バスを再編成するかたちで運行を開始し、3年に1度の頻度で、利便性や運行効率の向上を目的とした路線やダイヤの見直しを実施しながら運行を行ってきた。しかしながら、高齢者や免許返納者、学生や障害を持つ方など、「自ら移動手段を持たない方」の多様な移動ニーズが高くなっているなかで、市営バスだけではカバーしきれない部分があることや、今後の財政負担の増加や交通事業者の運転手不足など、運行を継続していくための課題も多く、現状の地域公共交通の在り方そのものについて考える時期となっている。
- 本市でも「暮らしの安心と豊かなまちづくりを支える地域公共交通～みんなで支え未来へつなぐ香南市の地域公共交通～」を基本理念として掲げ、これを今後6年間で実現していくために、基本方針や事業の方向性、および具体的な事業と実施主体等についてとりまとめた「香南市地域公共交通計画」を策定する。

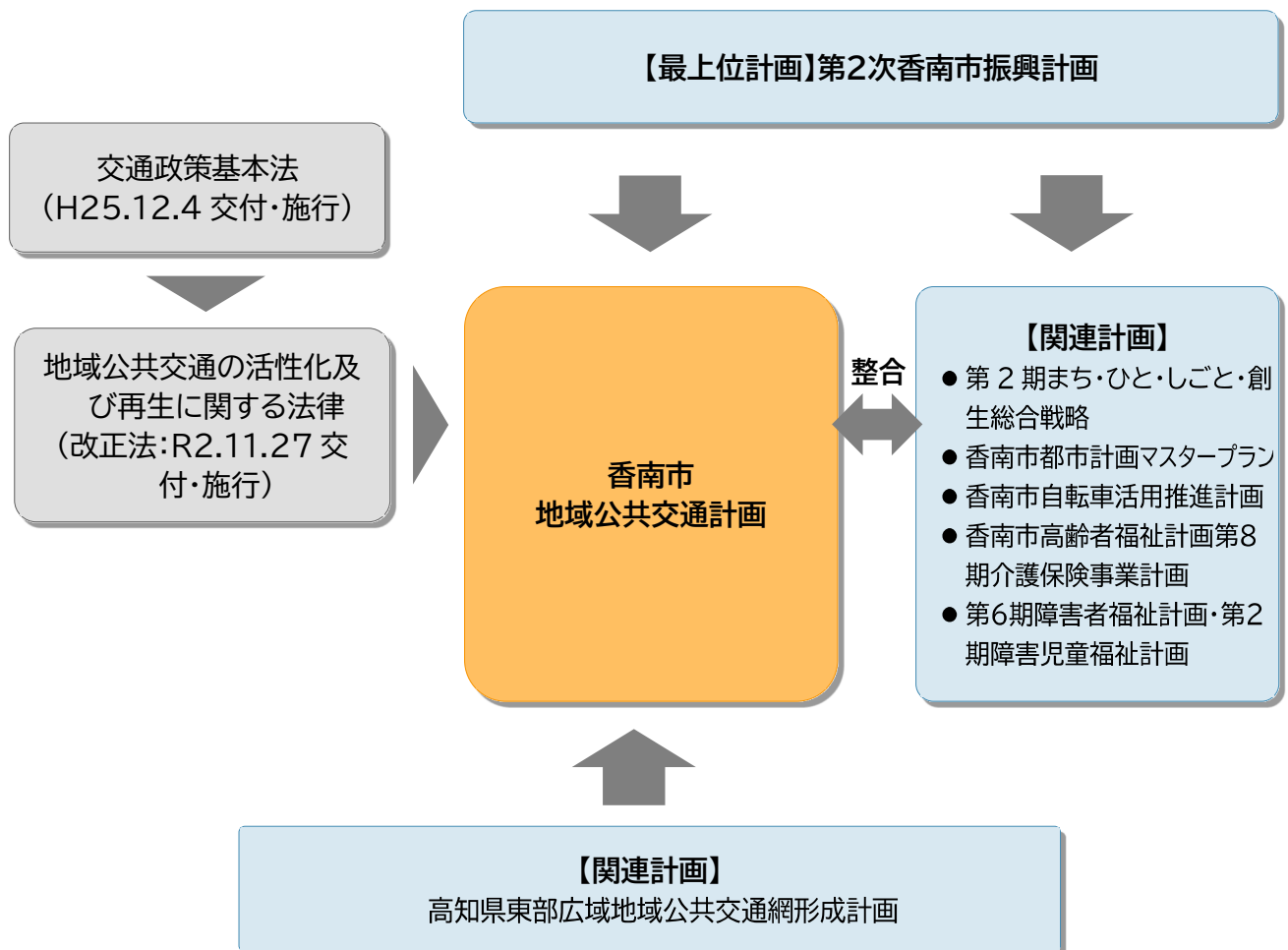
【地域公共交通計画とは】

- 地域公共交通計画は、地域の移動手段を確保するために、住民などの移動ニーズにきめ細かく対応できる立場にある地方公共団体が中心となって、交通事業者や住民などの地域の関係者と協議しながら、マスタープラン(ビジョン+事業体系を記載するもの)となる計画である。また、「地域にとって望ましい地域旅客運送サービスの姿」を明らかにする「マスタープラン」としての役割を果たすものになる。
- 地域公共交通計画においては、従来の鉄道やバス、タクシーといった既存の公共交通サービスを最大限活用した上で、必要に応じて自家用有償旅客運送やスクールバス、福祉輸送、病院・商業施設・企業などの既存の民間事業者による送迎サービス、物流サービス等の地域の多様な輸送資源についても最大限活用する取組みを盛り込むことで、持続可能な地域旅客運送サービスの提供を確保することを求めている。

(2) 計画の位置づけ

○本計画は、最上位計画である、「第2次香南市振興計画」に即し、「香南市都市計画マスタープラン」などとの整合を図り、総合的なまちづくりの一環として公共交通に係る事項を位置づける計画とする。

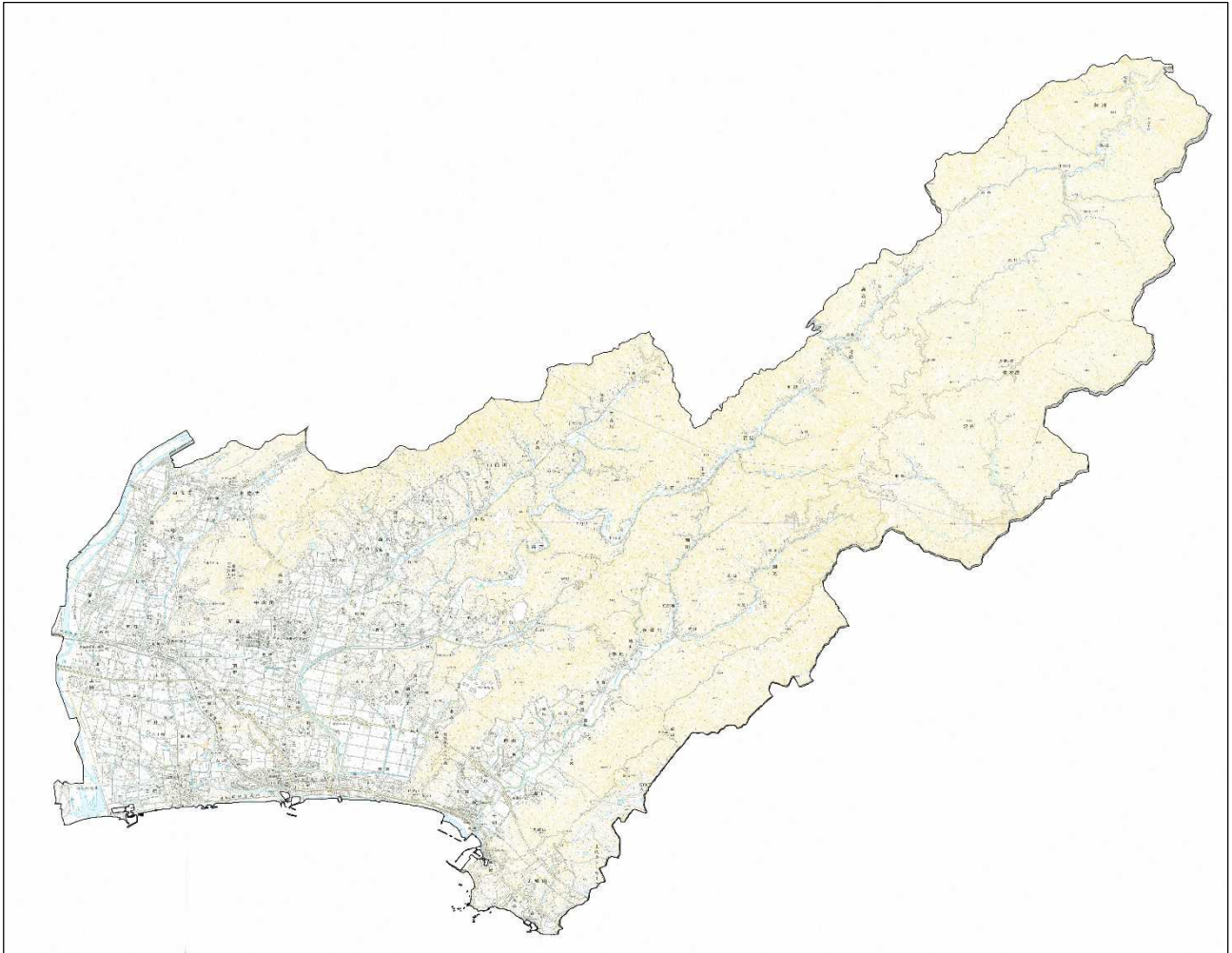
■ 図 計画の位置づけ



(3) 計画の区域

○計画区域は香南市全域とする。香南市内全域を対象とするが、日常的な交通行動は市域を跨っているため、香南市の周辺自治体も考慮した内容とする。

■ 図 香南市区域



(4) 計画の期間

○市営バス路線の見直しを3年毎に実施しており、2026年の見直しおよび2027年での検証を踏まえ計画を改定することを考慮し、計画期間は2022年から2027年度までの6年間とする。

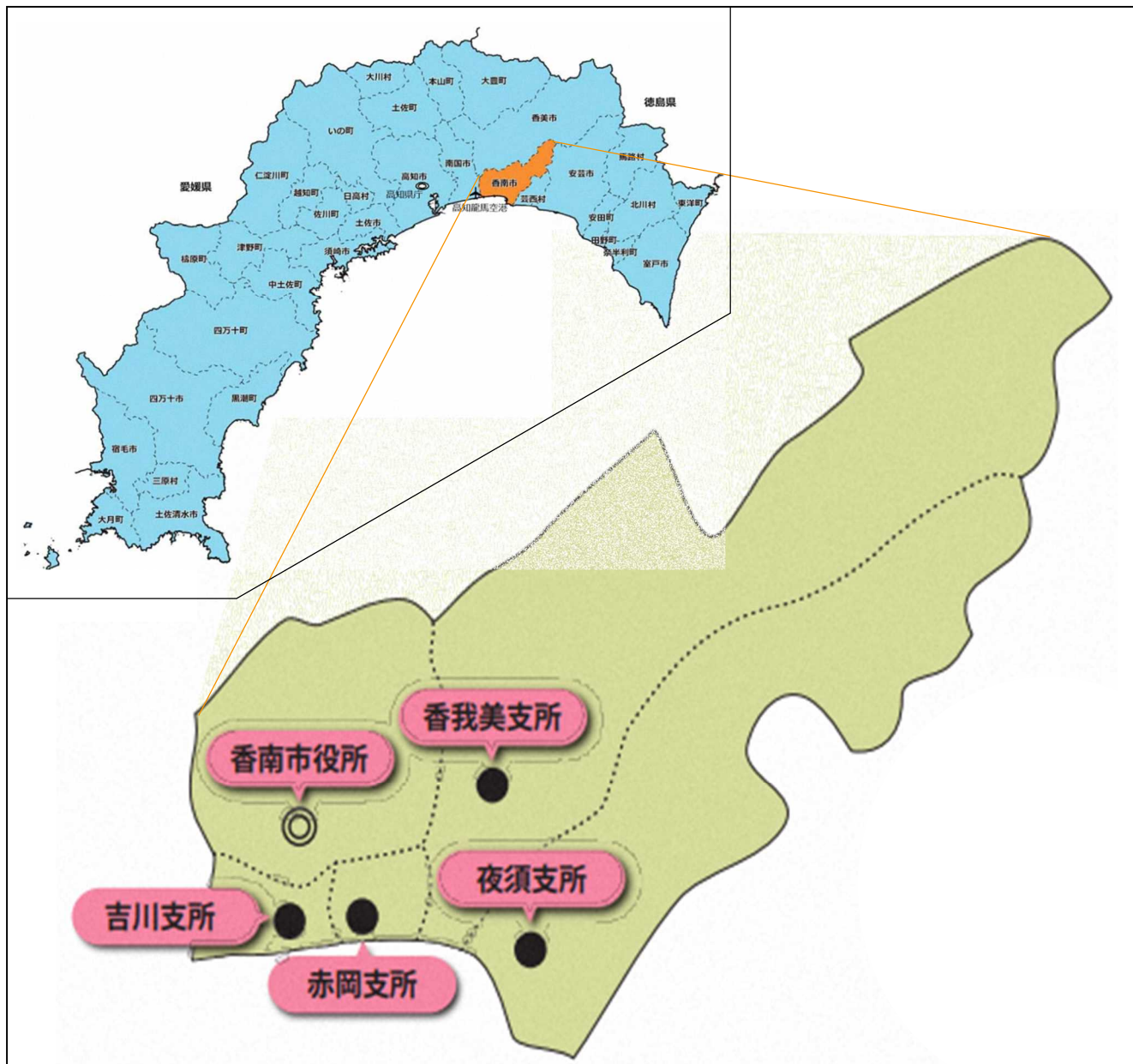
	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2027 (R9)
第2次香南市振興計画	2026年度まで						
第2次香南市振興計画 後期基本計画	策定	後期基本計画					
香南市路線バス見直し			見直し			見直し	検証
香南市地域公共交通 計画	策定	6年間(2027年まで)					

Ⅰ 香南市の現状

(Ⅰ) 位置及び地勢

- 香南市は、平成 18 年 3 月 1 日に、高知県の香南5町村(赤岡町、香我美町、野市町、夜須町、吉川村)が合併して誕生した。
- 県都高知市の東部約 17km に位置し、市域の東西は約 20km、南北は約 15km の広さを持ち、面積 126.48 ㎢のまちである。
- 高知市中心部や高知龍馬空港に近く、広域的立地条件に恵まれている。
- 南部は土佐湾に面する海岸部と肥沃な平野が広がり、北部は四国山地の一部を構成し、里山環境が広がっている。また、物部川などの多数の河川が流れており、豊かな水と緑に包まれている。
- 気候は、南海型の気候区分に属し、温暖な気候に加え、年間降水量は、県内でも少ない地域となっている。

■ 図 香南市の位置



(2) 人口

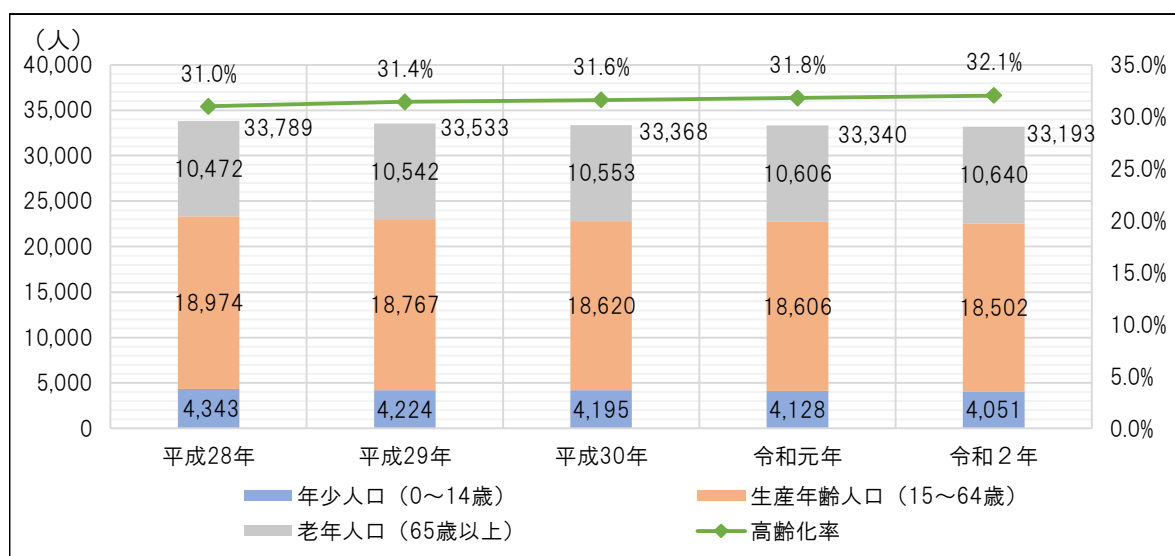
① 人口・高齢化率の推移

○総人口は平成 28 年の 33,789 人から緩やかに減少しており、令和 2 年で 33,193 人となっている。

○年少人口および生産年齢人口は、総人口と同様緩やかな減少傾向となっている。一方で、老年人口は増加傾向となっており、高齢化率は令和 2 年で 32.1%となっている。

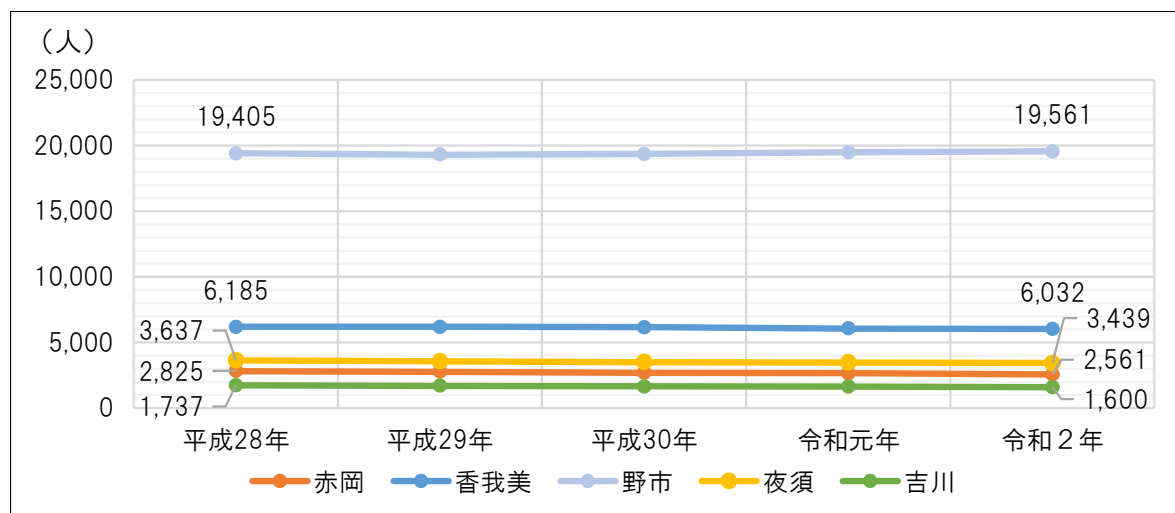
○地区別人口の推移をみると、野市町では平成 28 年の 19,405 人から令和 2 年では 19,561 人と 156 人増加している。一方で香我美町、赤岡町、夜須町、吉川町は減少傾向となっている。

■ 図 人口と高齢化率の推移



出典:香南市(各年 12 月人口)

■ 図 地区別人口の推移



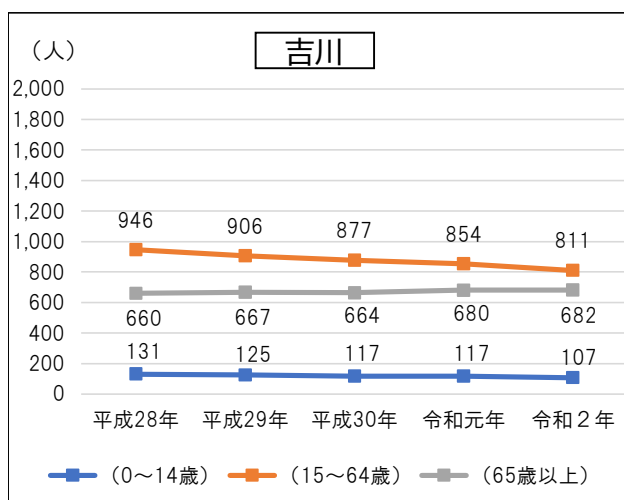
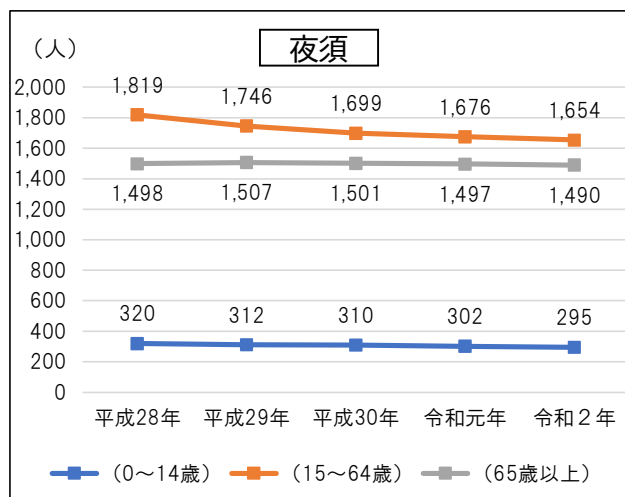
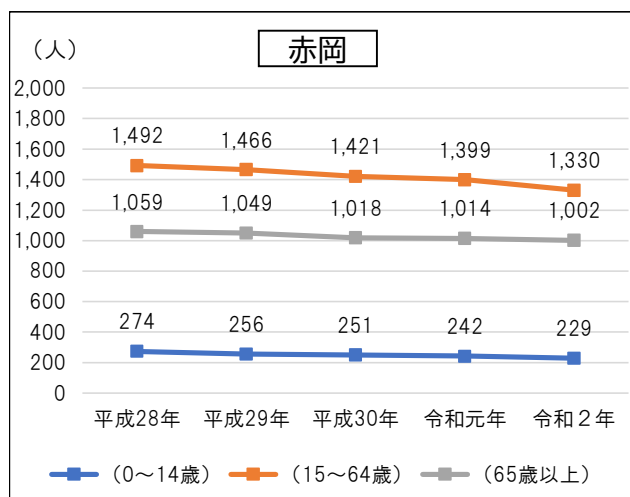
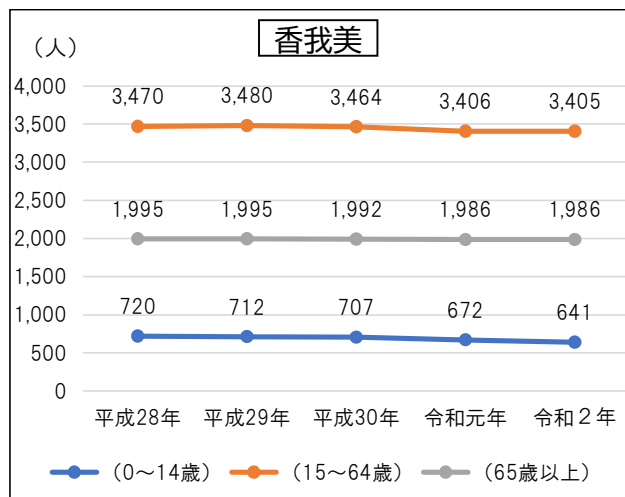
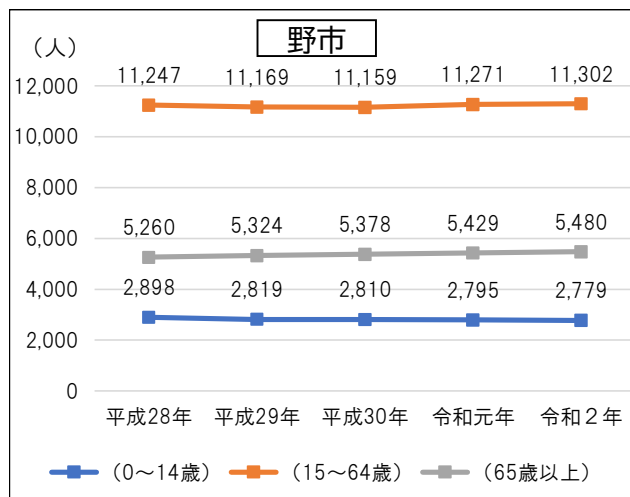
資料:香南市(各年 12 月人口)

② 地区別人口の推移

○野市町は生産年齢人口、老年人口ともに微増傾向となっている。

○赤岡町、夜須町、吉川町では生産年齢人口の減少が顕著にみられる。

■ 図 地区別における年齢3区分別の人口推移

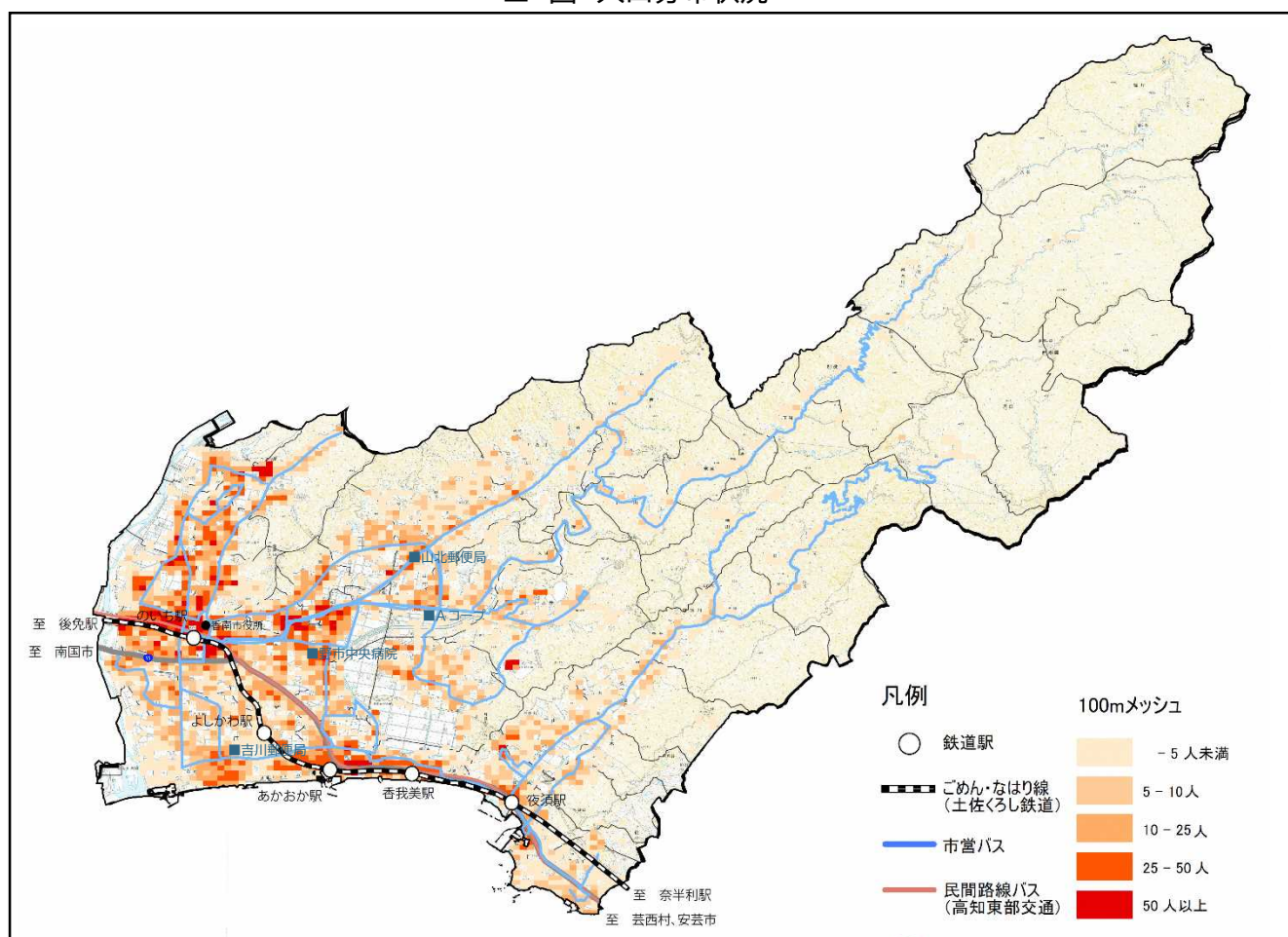


出典：香南市(各年12月)

③ 人口分布状況

- 野市町では、ごめん・なはり線のいち駅を中心の西野地区に最も集積しており、北部の母代寺や西佐古、東佐古、東部ではみどり野に集積している。
- 香我美町では、Aコープ周辺の山南地区、山北郵便局周辺の山北地区に集積している。
- 赤岡町では、赤岡駅周辺から鉄道路線から北側に人口が集積している。
- 夜須町では、夜須駅周辺の坪井、西山、手結地区に集積している。
- 吉川町では、吉川郵便局から海岸線にかけた吉原地区に集積している。

■ 図 人口分布状況

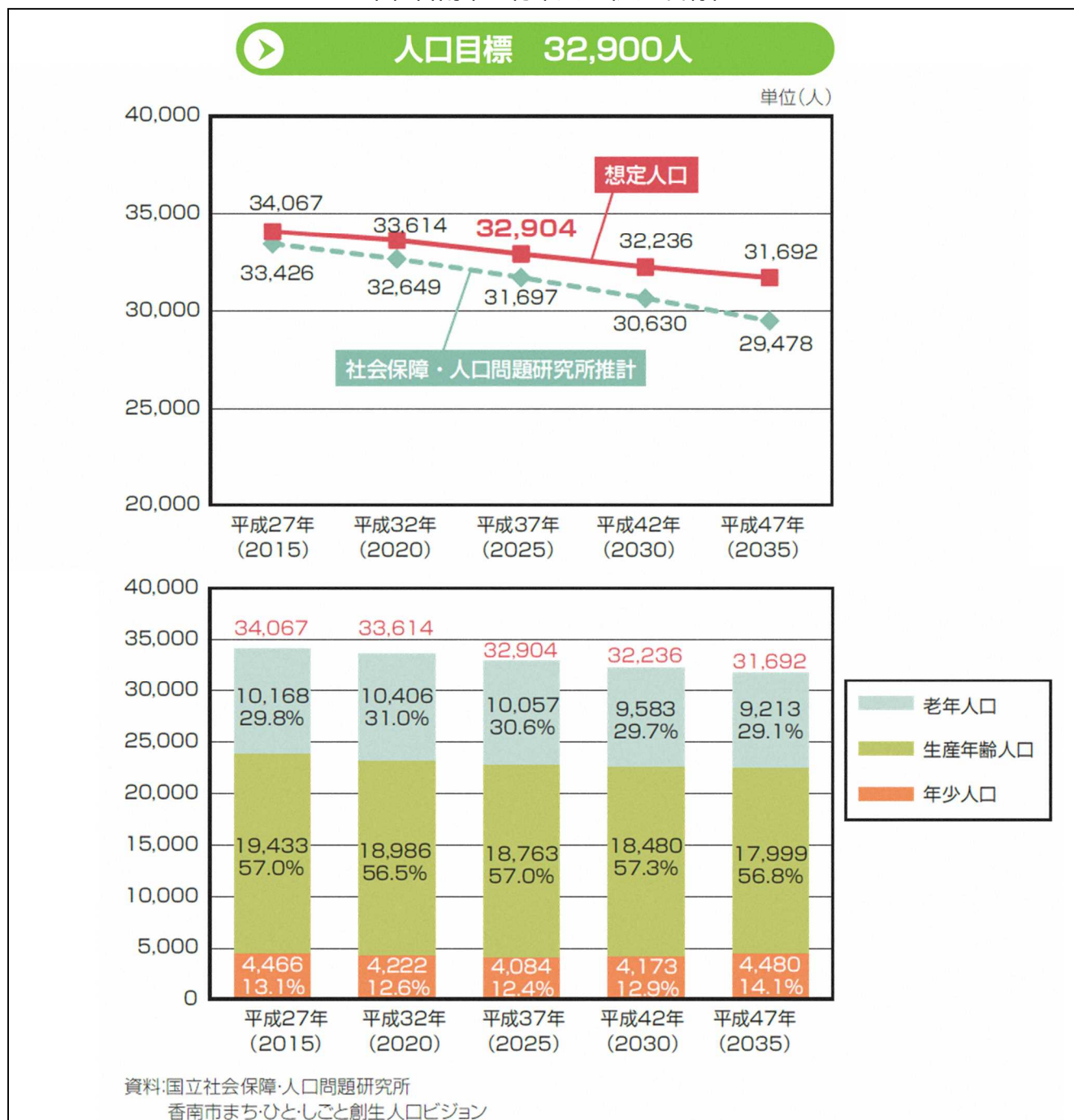


出典: 東京大学空間情報科学研究センター

④ 将来推計人口

- 香南市の人口は、緩やかな減少傾向にあり、このまま転出入や死亡・出生の傾向が続けば、2035年（令和17年）には、29,400 人にまで減少する見込みとなっている。
- そのため、様々な定住人口確保につながる施策や少子化対策による出生率の向上など一連の対策を積極的に進めることで、2035 年（令和17年）の人口目標を 31,600 人とし、2026年（令和8年）の人口目標を 32,900 人としている。

■ 図 香南市の将来人口(人口目標)



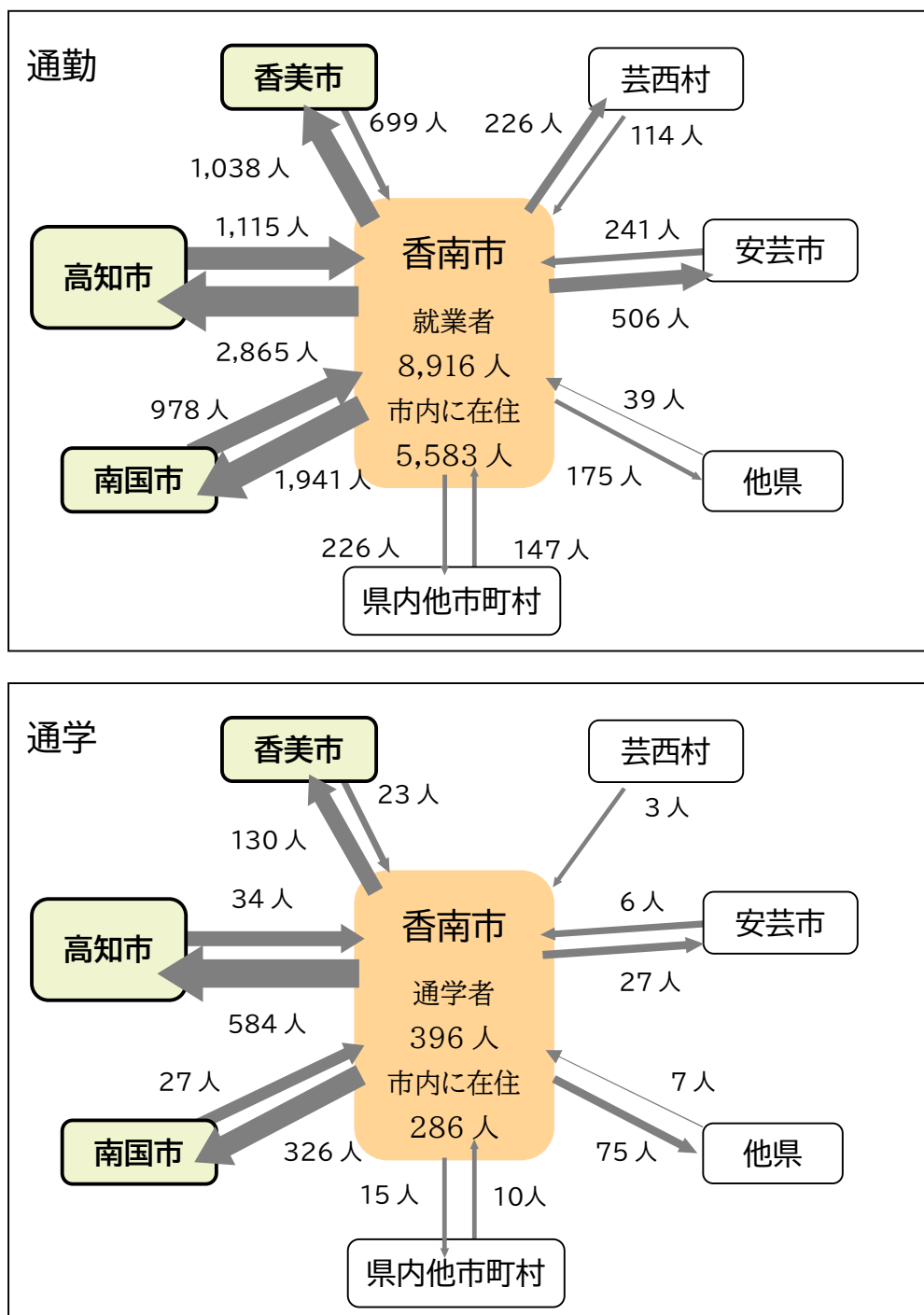
出典:第2次香南市振興計画

③ 通勤通学動向

○香南市の通勤通学動向をみると、流入・流出ともに高知市が最も多く、通勤(流入 1,115 人、流出 2,865 人)、通学(流入 34 人、流出 584 人)となっている。

○通勤について、南国市が流入 978 人、流出 1,941 人と、高知市に次いで2番目に流入・流出が多くなっている。また、香美市も流入 699 人、流出 1,038 人となっており、隣接する南国市と香美市との往来が多いことが伺える。

■ 図 香南市の通勤通学動向



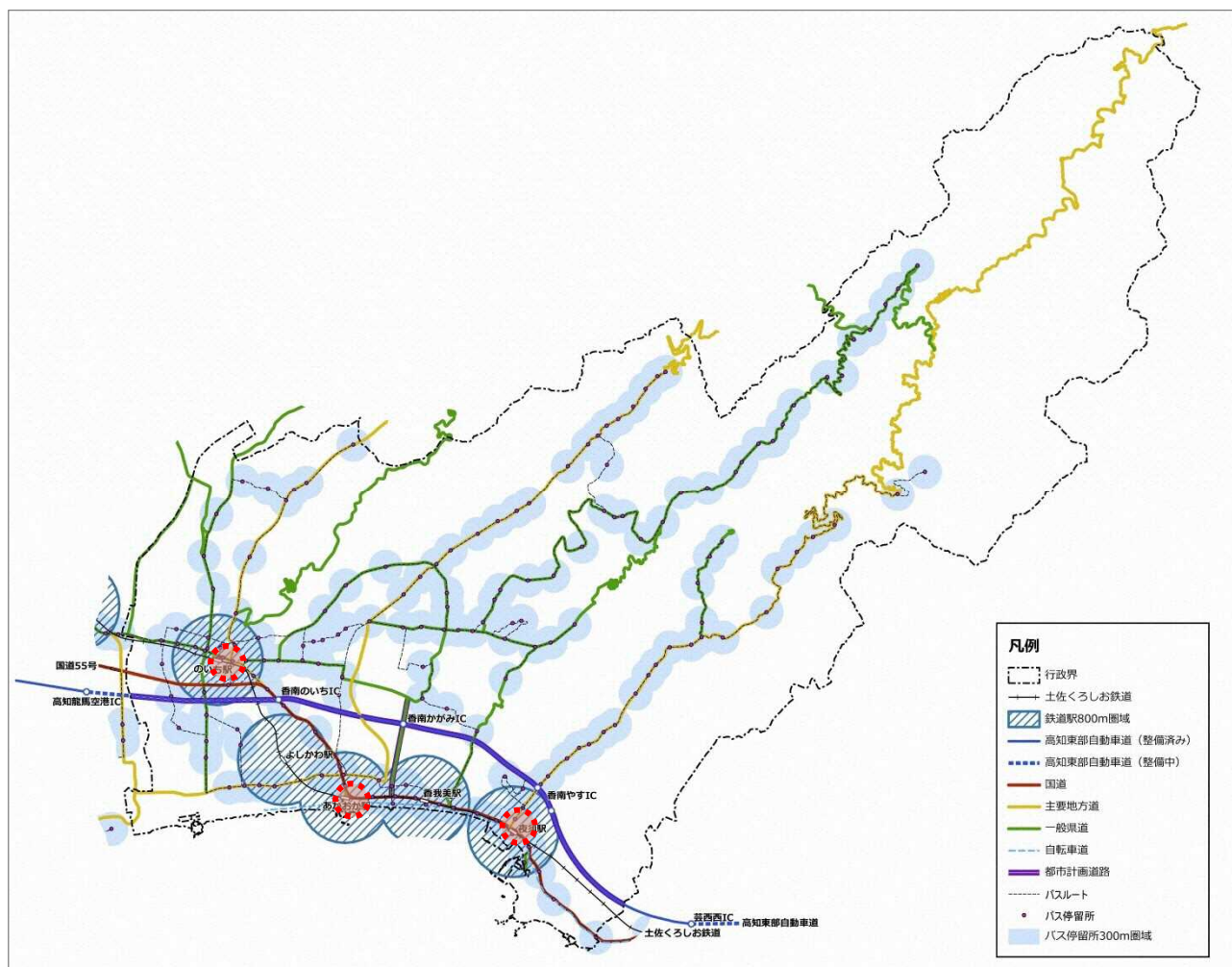
資料:平成 27 年国勢調査

(3) 道路・交通

① 市内道路網・交通網

- 道路網は東西方向に国道 55 号が走り、これを基点に周辺地域や市内各地に向かって県道が通っている。
- 広域的な公共交通として、土佐くろしお鉄道ごめん・なはり線や高知東部交通安芸・高知線が通っており、市内には香南市営バスが運行されている。
- 交通結節点として、のいち駅はごめん・なはり線と市営バスが接続しており、駅北の県道には高知東部交通安芸・高知線のバス停「野市龍河洞通」を有している。夜須駅も同様にごめん・なはり線、市営バス、高知東部交通安芸・高知線が接続している。

■ 香南市の道路・交通の現状



※バスルート、バス停留所は平成 28 年度時点のもの。

出典：香南市都市計画マスタープラン

② 広域道路網

- 広域的幹線道路として、高知東部自動車道や国道 55 号が東西方向に通っており、県の中心である高知市に連絡している。
- 高知龍馬空港にも近く、広域的立地条件に恵まれており、将来、高知東部自動車道の未整備区間（高知龍馬空港 IC～香南のいち IC 間）の開通により、広域的な交通利便性の更なる向上が見込まれる。令和 3 年 2 月には高知 IC～高知南 IC が開通したことにより、高知龍馬空港へのアクセス利便性が向上している。

■ 高知東部自動車道 高知南国道路整備状況



出典: 高知県庁ホームページ

(4) 自動車保有台数および運転免許返納状況

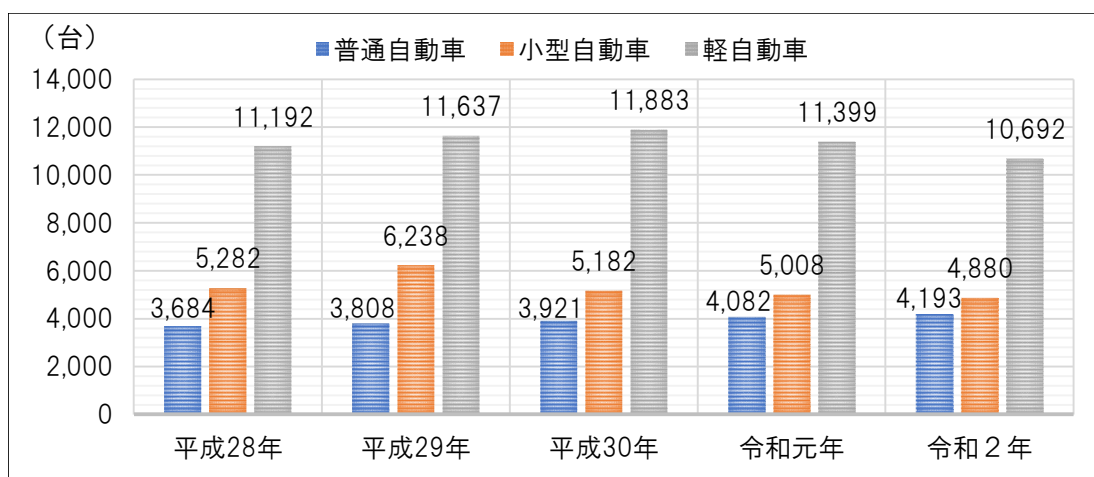
① 自動車保有台数(乗用)

○自動車保有台数について、普通自動車は増加傾向にある一方で、小型自動車および軽自動車が減少傾向にある。

※普通自動車…排気量 2,001cc 以上、全長 4,701mm 以上、全幅 1,701mm 以上、全高 2,001mm 以上のいずれか1つでも満たした乗用車。

小型自動車…排気量が 660cc 超 2,000cc 以下で、全長 4,700mm 以下、全幅 1,700mm 以下、全高 2,000mm 以下の乗用車。

■ 自動車保有台数推移

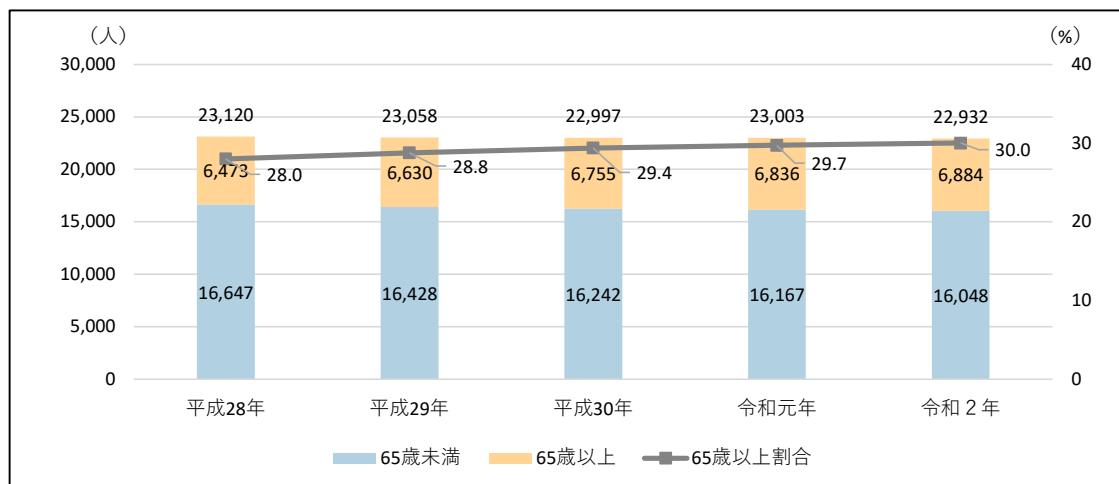


出典: 高知運輸支局

② 運転免許保有者数

○運転免許保有者数は 23,000 人前後を推移しており、そのうち 65 歳以上が増加しており、令和 2 年では 65 歳以上の割合が 30.0%となっている。

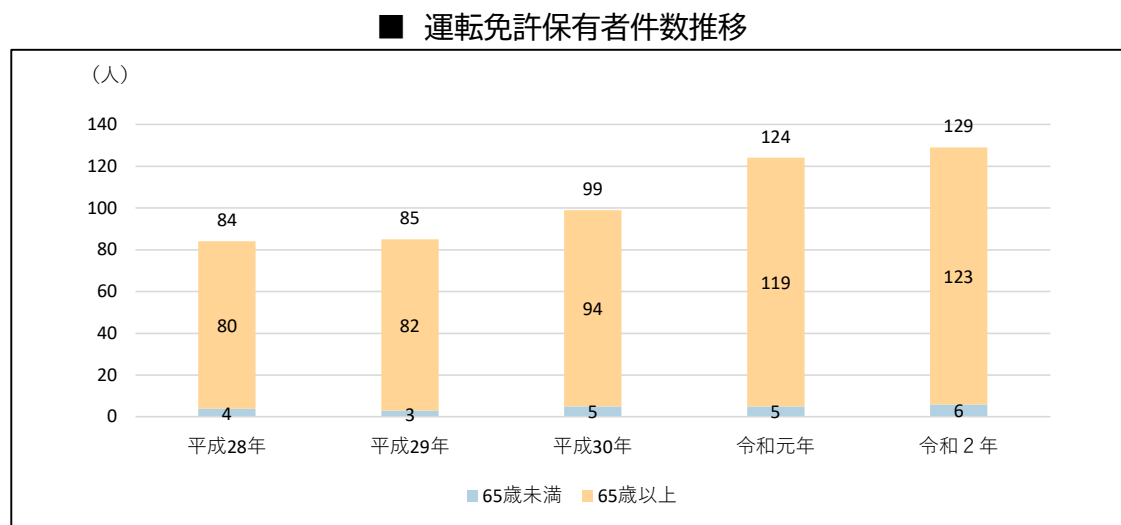
■ 運転免許保有者件数推移



出典: 香南市資料

③ 運転免許返納者数

○運転免許返納者数は増加傾向であり、令和２年では129人(うち65歳以上が123人)となっている。

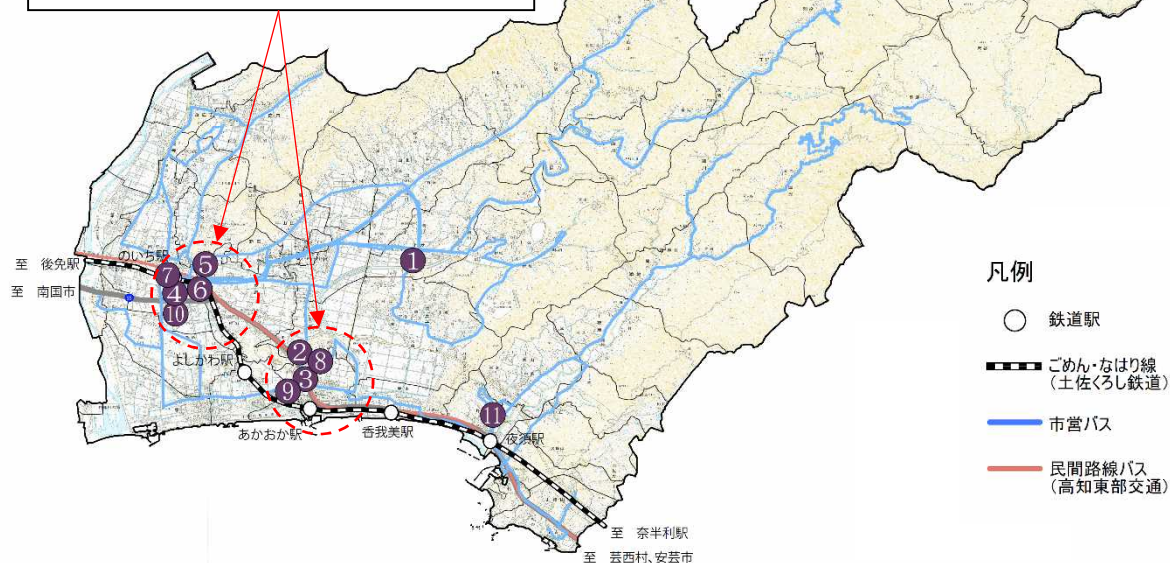


(5) 地域内の主要施設

① 主な商業施設

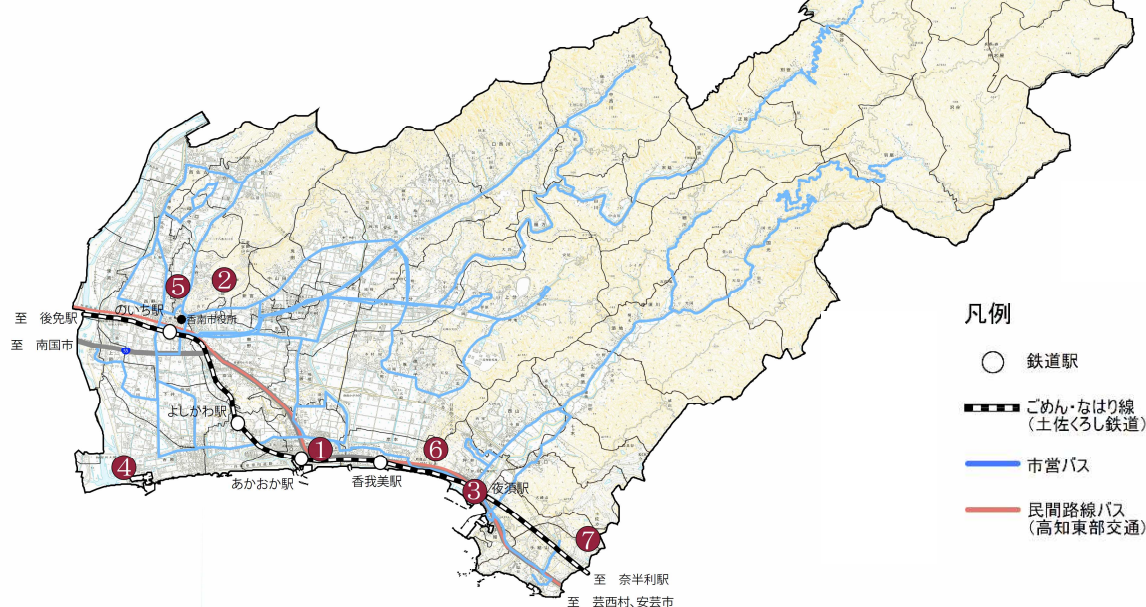
- | | | |
|-------------|--------------------|---------------------|
| ①Aコープかがみ | ②エマックス赤岡店 | ③サンシャイン・フレッシュパワー香南店 |
| ④ワグラン野市 | ⑤マルカ野市店 | ⑥mac野市店 |
| ⑦くすりのレイ野市店 | ⑧ディスカントドラッグコスモス赤岡店 | |
| ⑨よどやドラッグ香南店 | ⑩よどやドラッグ野市店 | |
| ⑪マイショップミツワ | | |

○主な商業施設の多くが、のいち駅・あかおか駅周辺に立地している



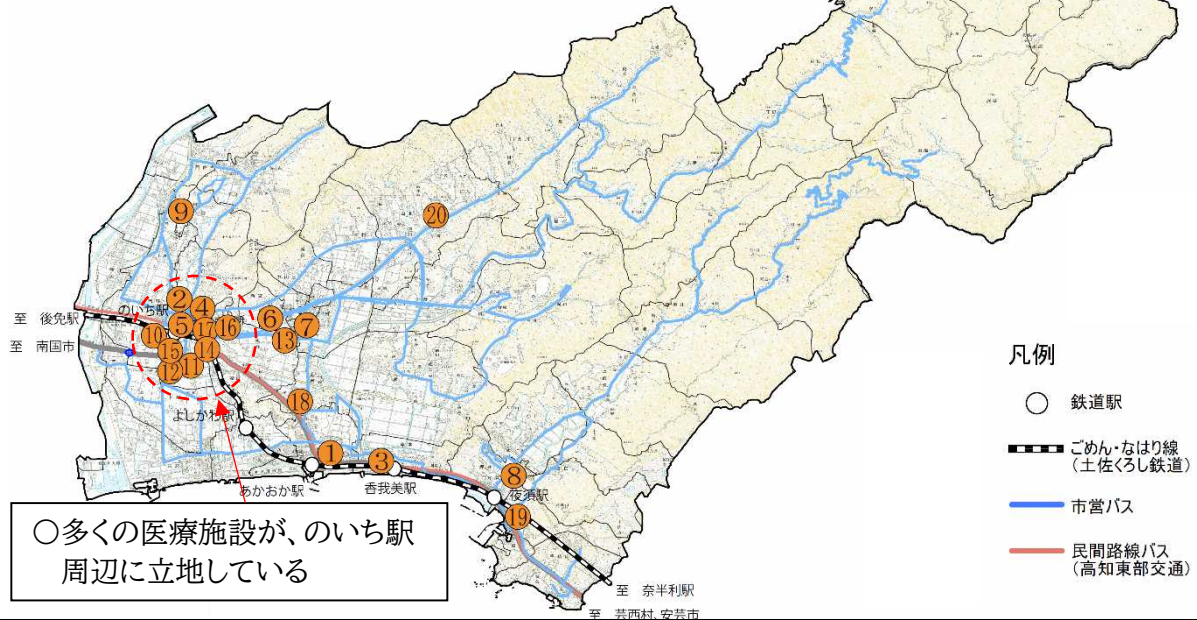
② 主な観光施設

- | | |
|-----------------------|---------------|
| ①絵金蔵 | ②高知県立のいち動物公園 |
| ③や・シィパーク(道の駅やす・やすらぎ市) | |
| ④天然色市場 | ⑤創造広場「アクトランド」 |
| ⑥高知県立月見山こどもの森 | ⑦土佐カントリークラブ |



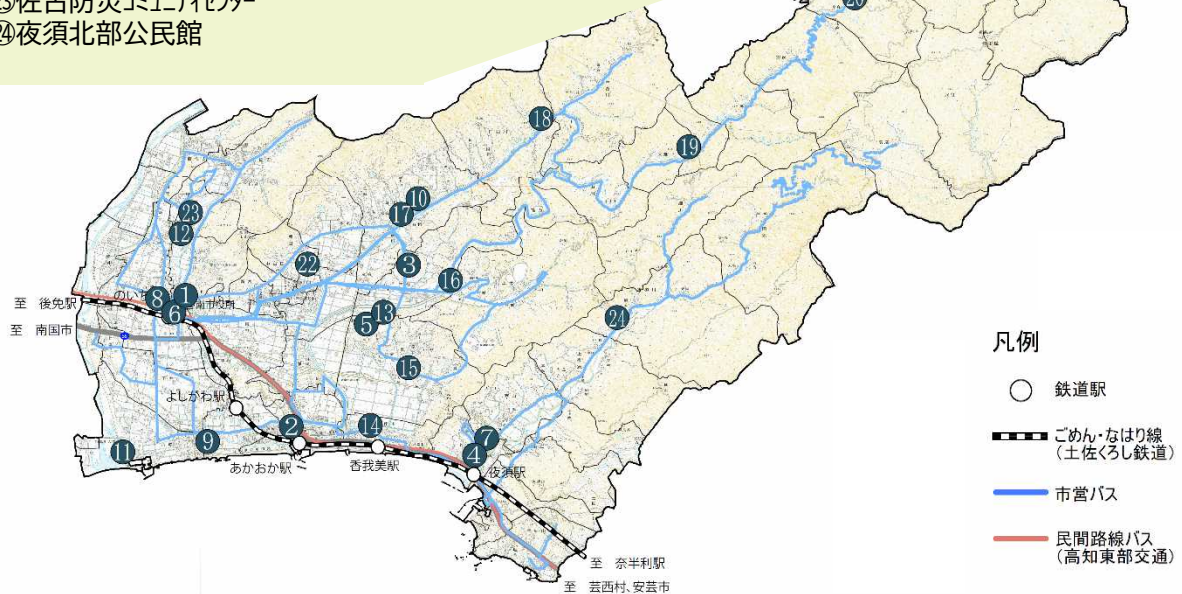
③ 医療施設

- | | | |
|-------------|-----------------------|-----------|
| ①赤岡医院 | ②おひさまこどもクリニック | ③かがみ診療所 |
| ④北村産婦人科 | ⑤さとう循環器消化器科 | ⑥鈴木内科 |
| ⑦近森医院 | ⑧寺田内科 | ⑨西山内科 |
| ⑪のいち耳鼻咽喉科医院 | ⑫野市整形外科医院 | |
| ⑬野市中央病院 | ⑭正田内科 | ⑮藤川クリニック |
| ⑯藤田整形外科 | ⑰三谷病院 | ⑱もえぎクリニック |
| ⑲夜須診療所 | ⑳山北内科リハビリクリニック(山北診療所) | |



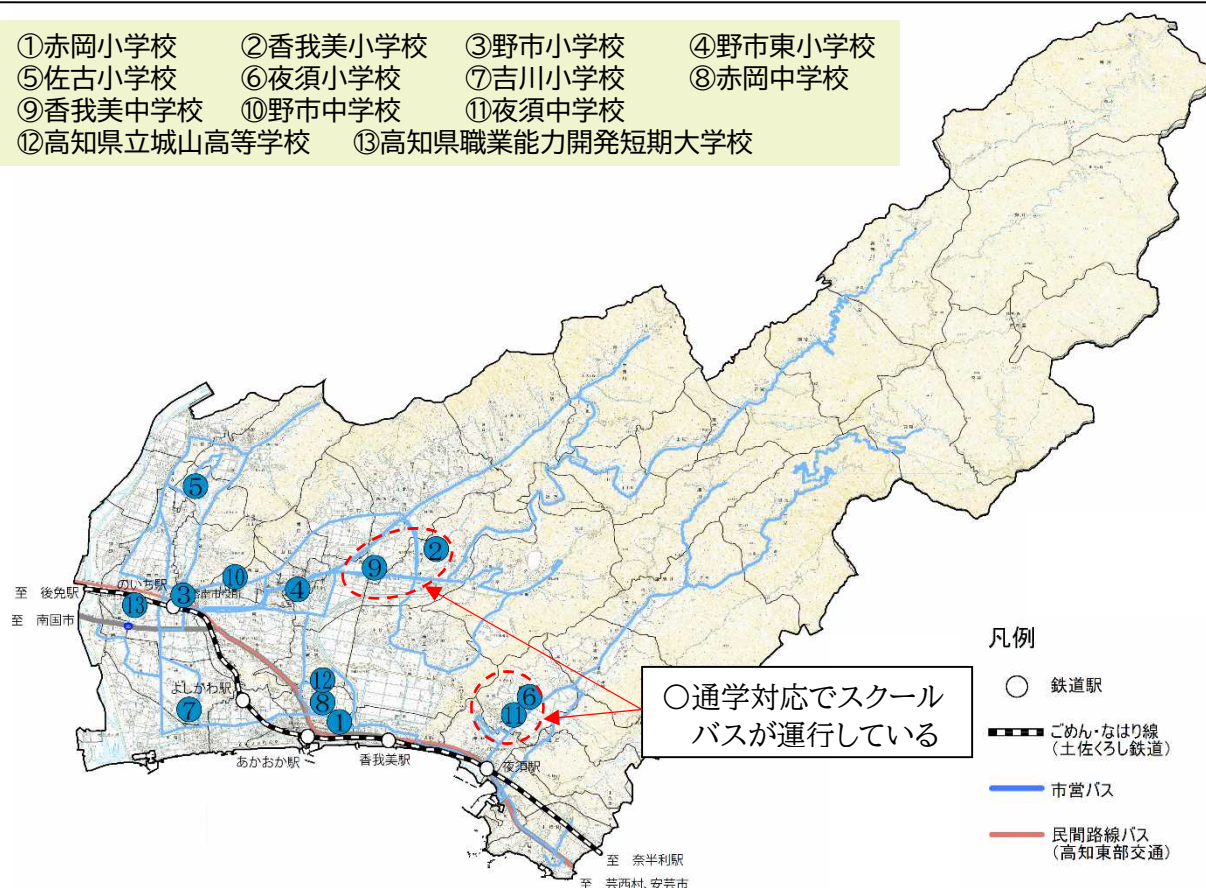
④ 公共施設

- | | | |
|-----------------|-----------------|-----------------|
| ①香南市役所 | ②香南市赤岡庁舎 | ③香南市香我美庁舎 |
| ④香南市夜須庁舎 | ⑤香我美図書館 | ⑥のいちふれあいセンター |
| ⑦夜須公民館(マリノール) | ⑧野市図書館 | |
| ⑨古川防災コミュニティセンター | ⑩香南市文化財センター | ⑪天然色劇場 |
| ⑫高知県立青少年センター | ⑬香我美市民館 | ⑭岸本防災コミュニティセンター |
| ⑮徳王子公民館 | ⑯山南防災コミュニティセンター | ⑰山北公民館 |
| ⑱西川公民館 | ⑲東川公民館 | ⑳奈良公民館 |
| ㉑舞川公民館 | ㉒富家防災コミュニティセンター | |
| ㉓佐古防災コミュニティセンター | | |
| ㉔夜須北部公民館 | | |



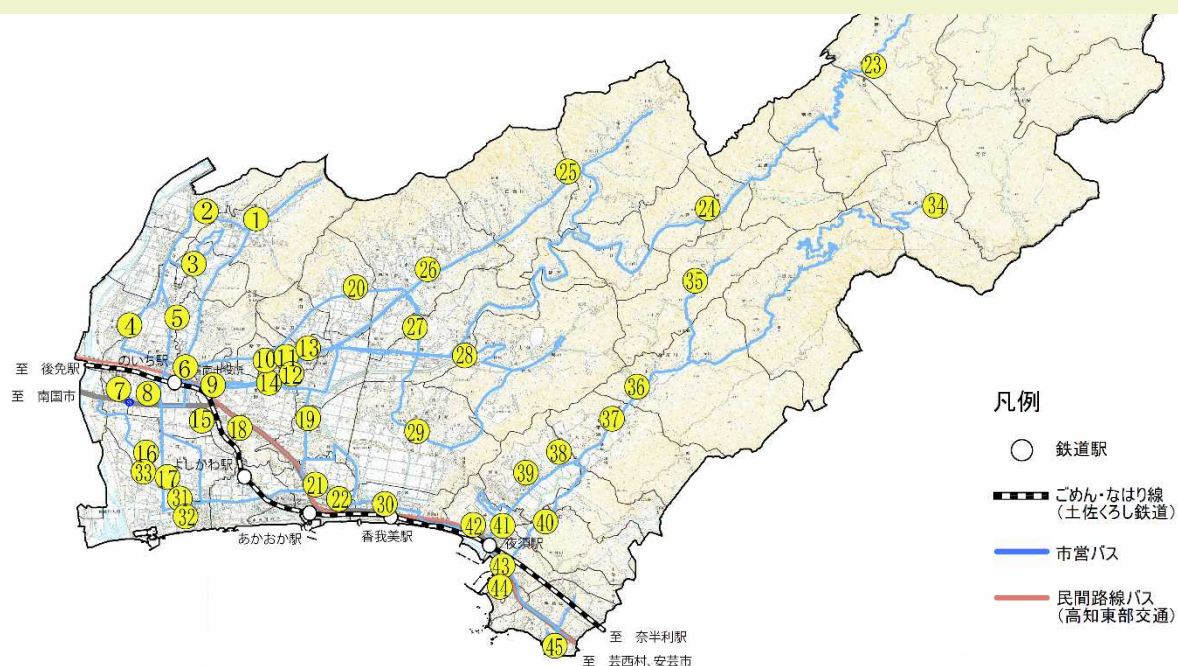
⑤ 教育施設

- | | | | |
|-------------|-----------------|--------|---------|
| ①赤岡小学校 | ②香我美小学校 | ③野市小学校 | ④野市東小学校 |
| ⑤佐古小学校 | ⑥夜須小学校 | ⑦吉川小学校 | ⑧赤岡中学校 |
| ⑨香我美中学校 | ⑩野市中学校 | ⑪夜須中学校 | |
| ⑫高知県立城山高等学校 | ⑬高知県職業能力開発短期大学校 | | |



⑥ サロン等住民が集まる公民館及び集会所等

- ①つきみ野公民館 ②西佐古公民館 ③母代寺公民館 ④東上野公民館 ⑤深淵公民館 ⑥のいちふれあいセンター
 ⑦北地公民館 ⑧西中筋公民館 ⑨西石家公民館 ⑩みどり野 1 丁目公民館 ⑪みどり野 3 丁目公民館
 ⑫みどり野 4 丁目公民館 ⑬みどり野東公民館 ⑭野地公民館 ⑮東中筋南公民館 ⑯下高田公民館 ⑰横井ふれあい館
 ⑱山地・遠山公民館 ⑲土居公民館 ⑳本村公民館 ㉑赤岡保健センター ㉒別所山集会所 ㉓奈良公民館 ㉔東川公民館
 ㉕西川地区集落活動センター ㉖山北公民館 ㉗香我美庁舎 ㉘山南防災コミュニティセンター ㉙徳王子公民館
 ㉚岸本防災コミュニティセンター ㉛清水八反集会所 ㉜浜口集会所 ㉝錦集会所 ㉞羽尾老人憩の家 ㉟細川老人憩の家
 ㊱夜須北部会館 ㊲上夜須公民館 ㊳西十ノ木老人憩の家 ㊴西山中央集会所 ㊵出口集会所 ㊶夜須福祉センター
 ㊷坪井公会堂 ㊸手結健康の家 ㊹手結会館 ㊺手結山老人憩の家

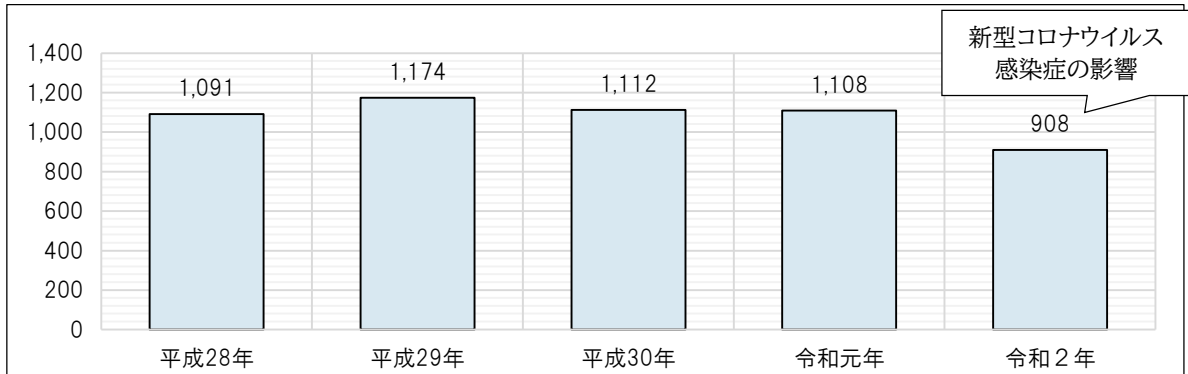


(6)観光動向

○観光入込客数については、令和元年までは1,000 千人を超えていたが、令和2年は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、908 千人となっている。

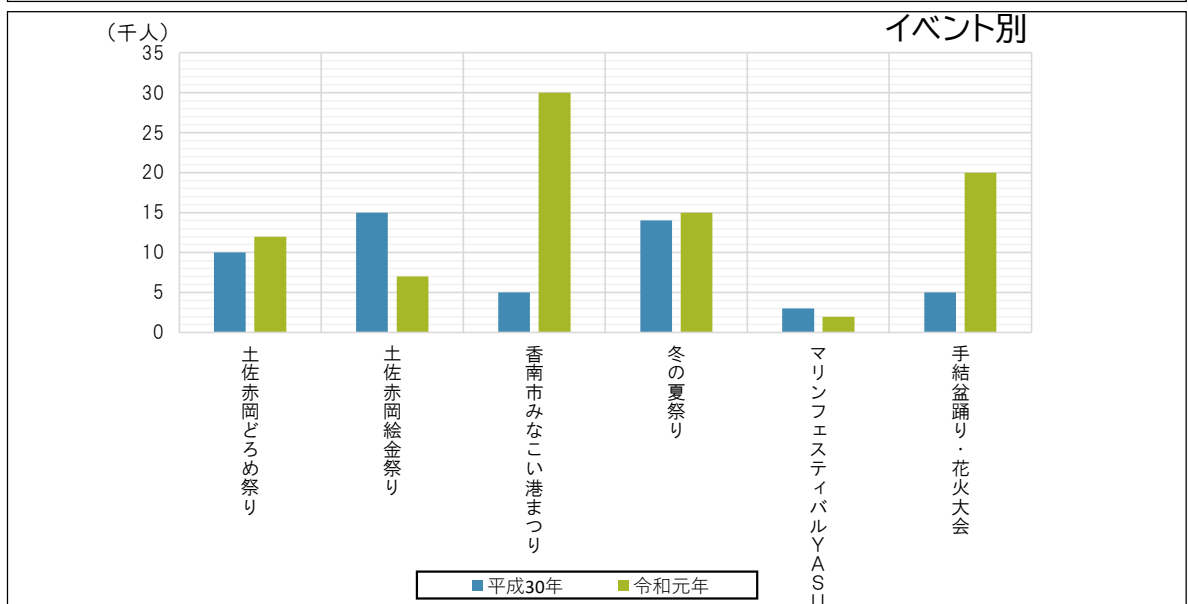
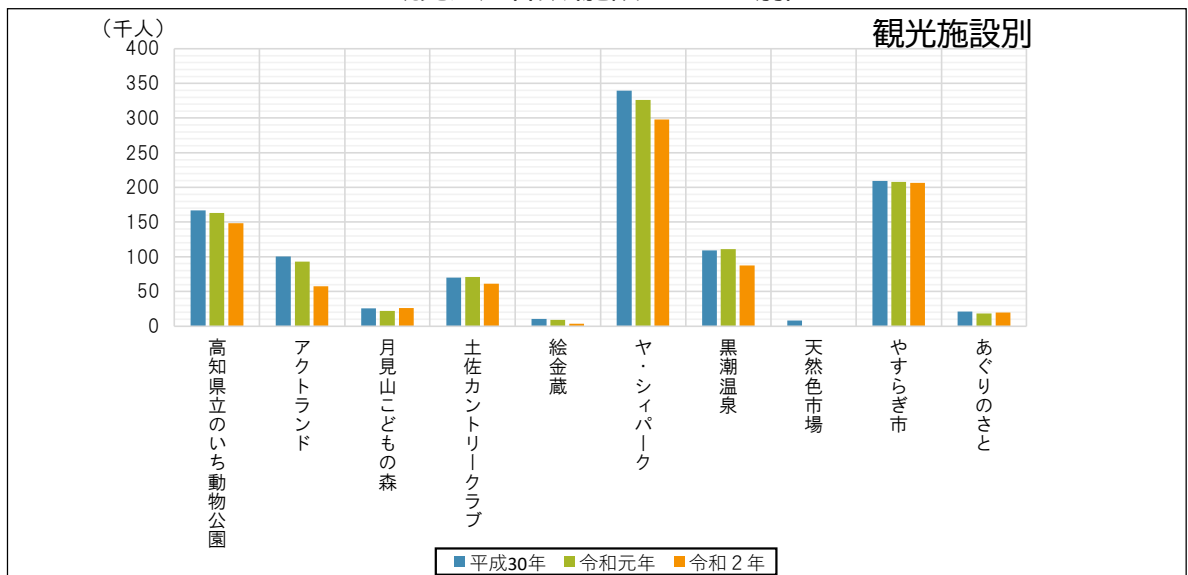
○施設別にみると、ヤ・シイパークが最も多く、次いでやすらぎ市となっている。

■ 観光入込客数



出典: 香南市資料

■ 観光入込客数(施設・イベント別)



2 上位・関連計画

(1) 高知県東部広域地域公共交通網形成計画

【計画期間】2019 年度～2023 年度

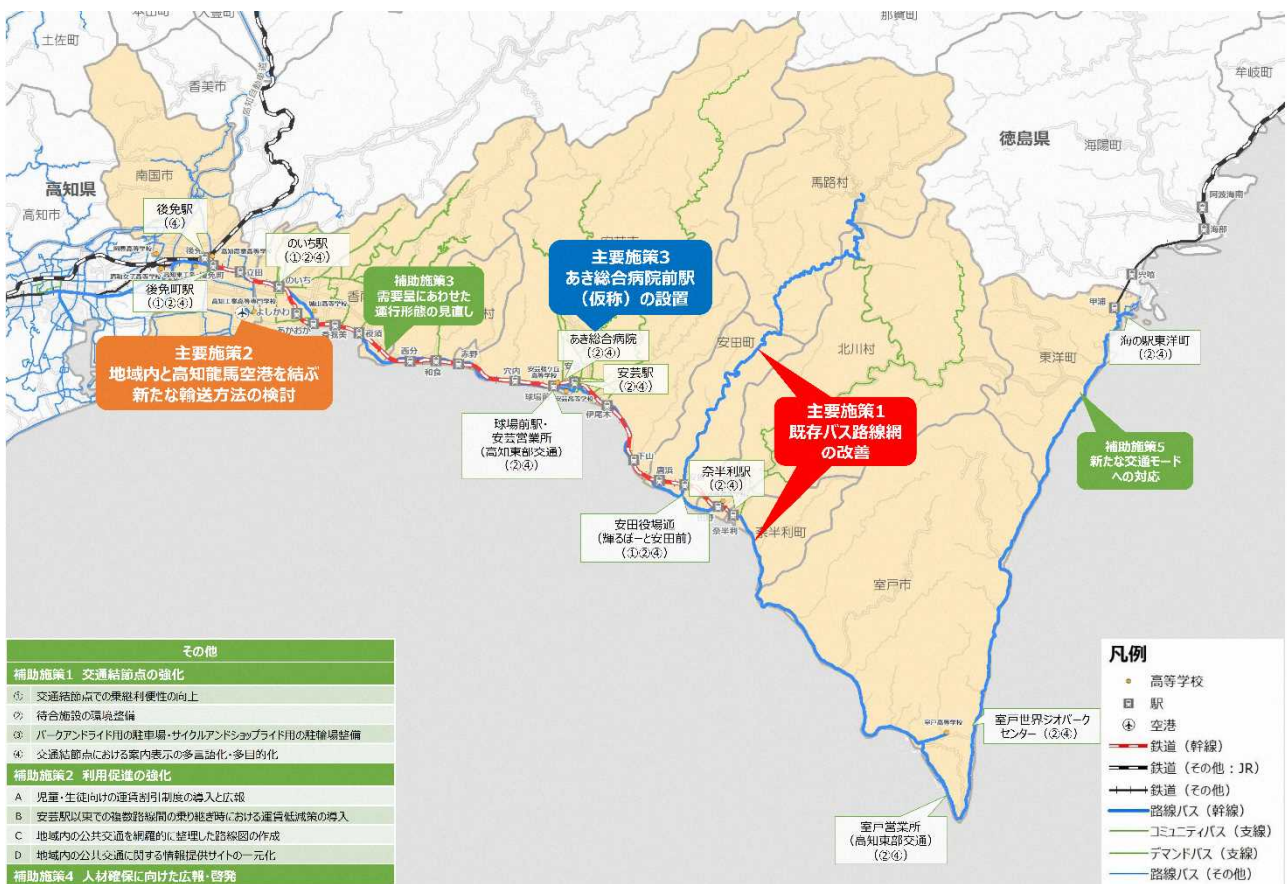
【基本目標】

1. 市町村内・地域内・地域外のそれぞれの移動ニーズにあわせた公共交通ネットワークの再構築
2. 異なる交通モード間のスムーズな乗換環境の整備
3. 地域の観光資源を生かすための公共交通利用環境の改善
4. 持続可能な公共交通運行に向けた交通資源の見直し
5. 新たな公共交通利用者確保に向けた利用促進策の実施

【関連する実施項目】

- 地域内と高知龍馬空港を結ぶ新たな輸送方法の検討
- あき総合病院前駅設置
- 交通結節点の強化(交通結節点での乗継利便性の向上 / 待合施設的环境整備 / 交通結節点における案内表示の多言語化・多目的化)※のいち駅対象
- 利用促進の強化(児童・生徒向けの運賃割引制度の導入と広報 / 地域内の公共交通を網羅的に整理した路線図の作成 / 地域内の公共交通に関する情報提供サイトの一元化)
- 需要量にあわせた運行形態の見直し
- 人材確保に向けた広報・啓発

■ 実施項目対象範囲



出典: 高知県東部広域地域公共交通網形成計画

(2) 第2次香南市振興計画

【将来像】水・緑・風が輝く 豊かな暮らしと産業で 飛躍するまち “香南市”

【計画期間】2017年度～2026年度

【まちづくりの基本理念】

1. 豊かな自然を愛し、山と川と海のきれいなまちづくりを進めます。
2. 先人たちが築き、育んできた地域の魅力や個性を守り育て、輝かせるまちづくりを進めます。
3. 安全で安心して暮らせるように、地域の中に助け合い支え合いがある心豊かなまちづくりを進めます。
4. 市民と行政が互いに協力し合い、地域に活力を生む元気なまちづくりを進めます。
5. 住んでいる地域を愛し、まちをふるさととして想う心を育てるまちづくりを進めます。

【関連する実施項目】

基本施策 18「交通網体系の整備」

○施策の基本目標

豊かな自然に恵まれた市域で、元気で活力ある市民生活や市民活動が営まれるには、交通や物流あるいは人と人との交流を支える骨格交通網が不可欠となる。

そのため、人口規模や産業規模に見合った道路網計画や公共交通などを構築する必要がある。幹線道路や生活道路の整備や公共交通サービスの充実を図る。

○まちづくり指標

・市営バス利用者数 38,066 人/年(H27 年度)、目標 40,000 人/年(R3 年度)

(3) 第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略

【将来像】次世代を担う若者が、地域で誇りと希望を持ち、安心して暮らし働ける香南市

【計画期間】2020 年度～2024 年度

【基本目標】

1. 魅力あふれる産業を振興し、安定した雇用と稼ぐ産業を創出する
2. 香南市とのつながりを強化し、新しい人の流れをつくる
3. 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる
4. 地域コミュニティの活性化を図り、安心・安全な地域をつくる
5. 次世代を担う若者に魅力あるまちをつくる
6. 新しい時代の流れを力にする

【関連する実施項目】

○観光拠点形成とネットワーク構築

・県東部観光の玄関口にふさわしい商業活性化拠点・観光拠点として、三宝山一帯の活用等に取り組み、地域資源の価値を高め、観光拠点としての強化を図る。

○協働のまちづくりの推進

・市民と行政が「協働」で地域課題を解決する仕組みづくりに取り組む。

・市民が主役のまちづくりの推進を図るため、市民自らがまちづくりについて考え、自らの手でよりよいまちづくりを進めていこうとする団体活動を支援。

(4) 香南市都市計画マスタープラン

【将来都市像】水・緑・風が輝き 人が集い・交流する 心豊かに暮らせるまち “香南市”

【計画期間】2018 年度～2035 年度

【基本目標】

1. 拠点の適正配置とネットワークによる利便性の高いまちづくり
2. 移住・定住を促進する快適なまちづくり
3. 地域活力の維持・創出による交流のまちづくり
4. 魅力ある地域資源を活かしたまちづくり
5. 安全・安心な暮らしを守る災害に強いまちづくり
6. 多様な主体の連携による協働のまちづくり

【公共交通の位置づけ】

○土佐くろしお鉄道ごめん・なはり線については、輸送能力の維持・向上を働きかけるとともに、バス交通との連結性の強化、駅前広場やアクセス道路の整備、駅周辺における駐車場・駐輪場の確保、エレベーターの設置等によるバリアフリー化の促進など、利便性の向上を図るとともに、通勤・通学や買い物、観光などにおける利用を促進。

○バスについては、バス停留所の整備(上屋、駐輪場等)や小型バス車両の導入など、利便性の向上を図る。

○都市拠点や地域生活拠点を中心として、需要に応じた効率的なバスネットワークの検討(既存路線の見直し・拡充、新規路線の導入等)や人口減少や高齢化の進行を見据えた新たな公共交通(デマンド交通等)の導入検討を進め、公共交通空白地の解消を図る。

■ 将来都市構想図

